

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	廊下避難口のスロープが車イスにとっては狭く、少々の段差等が避難の際に妨げになる。	安全に避難ができるように整備する。	施設長へ相談したところ、雪の降る冬期間は工事も大変なので、雪が消えてからの話があった。来春から整備に取り組むことにした。	6～7ヶ月
2	6	身体拘束解除について、ご家族様への連絡の一部に、記載の確認ができないものがある。	関連するすべてのものに記録を残す。	今後、やむを得ず身体拘束を行う場合は、解除の際も、ご家族様に説明し記録を残す。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。